

福島銀行

ディスクロージャー誌(情報編)

FUKUSHIMA BANK DISCLOSURE

2016



ウォーム・マネー

WARM の MONEY

福島銀行



福島銀行

ディスクロージャー誌(情報編)

2016

FUKUSHIMA BANK
DISCLOSURE

Contents

● ごあいさつ	1
● 中期経営計画 「ふくぎん本気(マジ)宣言 II」	2
● クイック窓口	3
● 法人・事業主のお客様への取組み	4

● 個人のお客様への取組み	7
● 社会貢献への積極的貢献	8
● 決算ハイライト(単体)	12
● 営業店一覧	16
● TOPICS	17

定期・積立

●会社概要

名 称	株式会社 福島銀行
本 店 所 在 地	福島市万世町2番5号
電 話 番 号	024-525-2525(代表)
設 立	大正11年11月27日
資 本 金	181億円
従 業 員 数	546名
店 舗 数	54店舗
預 金	7,125億円(譲渡性預金含む)
貸 出 金	4,964億円
預 かり 資 産	897億円
自己資本比率	単体10.35%、連結10.65% (パーゼル3 国内基準)

●役 員

代表取締役社長	森川 英治
代表取締役常務	久能 敏光
取 締 役	佐藤 明則
取 締 役	高野 俊哉
取 締 役	稲村 修
社 外 取 締 役	瀬戸 晃
社 外 取 締 役	川手 晃
社 外 取 締 役	二瓶由美子
執 行 役 員	箭内 貴志
執 行 役 員	横山 利幸
執 行 役 員	佐藤 俊彦
常 勤 監 査 役	櫻井 文雄
常 勤 監 査 役	吉田 直人
社 外 監 査 役	新開 文雄
社 外 監 査 役	清水 修二

平成28年7月1日現在



ごあいさつ

株式会社福島銀行
取締役社長

森川 英治



皆様には平素より福島銀行をお引き立ていただき、誠にありがとうございます。

平成28年3月期決算の概要や中期経営計画に則った取組み内容をディスクロージャー誌(情報編)に取りまとめましたので、ご一読くだされば幸いです。

当期中におけるわが国経済は、新興国を中心とした海外経済の減速感の強まりや金融市場の不安定な動きから、景気の先行き不透明感が拡大し、足踏み状態となりました。こうしたこともあって28年3月期決算は、貸出利回りの低下による貸出金利息の減少や有価証券利息配当金の減少を主因に、経常収益が前年度比4億円の減収となり、当期純利益も23億円と、前年度比9億円の減益となりました。

こうした中で、当行では27年4月からスタートした中期経営計画「ふくぎん本気(マジ)宣言Ⅱ～ウォーム・マネーの福島銀行～」に則り、当期中は特に創業支援への取組み強化やお客様サービスの抜本的改善を図ってまいりました。

営業支援部内に「創業支援チーム」を新設し、新規創業へのサポートを積極的に行った結果、当期中に多数の方が創業されました。また、倒産等の経験があり福島県内で再チャレンジする人を対象とした「福活ファンド」の設立や「クラウドファンディング」のサービスを開始いたしました。

さらに、お客様の貴重な時間を節約することを目的に、窓口でのお手続きを原則3分で完了させる「クイック窓口」サービスを28年4月から全店で展開しております。

当行は今後とも、お客様を助け、励まし、勇気づける暖かいお金やサービス「ウォーム・マネー」の提供こそが当行の最大の使命であると考え、これに邁進して参る所存ですので、なお一層のご支援、お引き立てを賜りますようお願い申し上げます。

中期経営計画

平成27年4月1日～平成30年3月31日

中期経営計画 平成27年4月1日～平成30年3月31日

目指す姿

- 1 福島銀行は、事業を通じて地域社会の発展に貢献します。
- 2 福島銀行は、お客様を助け、励まし、勇気づける暖かいお金やサービスの創造と提供に努めます。
- 3 福島銀行は、お客様を笑顔でお迎えし、笑顔でお帰りいただける店作りに努めます。



真面目にがんばっている人を
真面目に応援する
真面目な銀行

ウォーム・マネー

WARM の MONEY

福島銀行

- 4 福島銀行は、お客様の夢の実現と課題の解決に努めます。
- 5 福島銀行は、お客様のお役に立つため不断の自己研鑽と自己改革に努めます。
- 6 福島銀行は、社会の役に立つ事業活動を通じて健全な利益の増大に努めます。

主要課題

顧客・地域支援力の強化	基本方針 顧客・地域を強力に支援するための 基盤・能力・収益力の強化
人が生き生きと暮らす福島を創る ●人生のライフステージやライフイベントを強力にサポートする高感度の商品・サービスの提供（リテール戦略の強化） ●社会貢献活動の取り組み強化	顧客満足度の向上 ●かゆい所に手の届く心のこもったサービスの提供 ●ストレスの少ない心地よいサービスの提供 ▶待ち時間の短い窓口の実現 ▶インターネット支店の高度化 優れたサービスをより多くの皆様に享受していただくための顧客数拡大 ●企業融資先数の拡大 ▶「顧客課題管理表」活用による提案営業の徹底 ●給与振込み先の拡大 ●年金振込み先の拡大
企業活動が活発に行われる福島を創る ●創業支援の強化 ▶創業支援チームの立上げ ●企業活動活発化に向けた課題解決支援の強化 ▶地元企業支援チームの立上げ ●事業の再生支援の強化	高い志を持ち、顧客・地域の要請に応える能力を持った行員の育成 ●人材開発態勢の強化 ▶若手の早期育成 ▶女性幹部育成・登用 収益機会の発掘・拡大と経営管理の高度化による収益力の強化 ●ヒト・モノ・カネの有効活用 of 徹底 ▶事務の合理化・効率化 ▶貸出・有価証券のポートフォリオの見直し ▶手数料ビジネスの拡大

最終年度（平成29年度）数値目標



当期純利益
30億円の堅持



自己資本比率
10%程度



企業融資先数
1,200先増加
(27年3月末 5,011先)



給振+年金
6,000先増加
(27年3月末 67,162先)

『クイック窓口』サービス開始

銀行の窓口は、
『長時間待たされるのが当たり前』
だと思っていませんか？ **実施中!!**



クイック窓口
速さをご体感ください!

原則3分で完了!

銀行の窓口は、長時間待たされるのが当たり前だと思っていませんか。当行は、お客様の貴重な時間を節約することを目的に、約1年間に亘る検討と試行を経て事務プロセスを全面的に見直しました。その結果、ほとんどの事務手続きを原則3分で完了する「お客様をお待たせしない窓口」を実現し、28年4月からクイック窓口のサービスを全店で展開しております。

なお、大量のお振込みやお通帳の新規作成など、3分以上お待たせする場合は、予めお待ちいただく時間をお知らせいたします。3分以上お待たせしてしまった場合や、予めお知らせした時間をオーバーしてしまった場合には、おわびの粗品を進呈しております。



本店営業部 佐々木 瑞恵 3分以内にお客様とコミュニケーションを取りながら正確に手続きをしなければいけないというプレッシャーを感じていますが、より短時間で手続きが完了できるように考えながら、お客様に喜んでいただける窓口作りに取り組んで参ります。



八島田支店 岩瀬 里実 お客様の貴重な時間を節約できるように、社員一丸となって事務効率の向上を図ってまいります。また、お客様が笑顔でお帰りいただけるように、スピードに加えてより正確な事務手続きを心掛けて参ります。

法人・事業主のお客様への取組み①

創業支援に向けた取組み



① エステティックサロンfuru(フル)

郡山市・長沢 千恵子 様

〔エステ店〕

結婚を機に自分らしい働き方ができる「起業」を決心し、プチ起業カフェに参加しました。そこで学んだことや、知り合った人との繋がりは、開業後も役立っています。今後は、エステを通して福島の人たちの役に立てるよう取り組んでいきます。



② 彩食美酒 小町

福島市・八島 厚子 様

〔飲食店〕

創業支援セミナーに参加して、具体的に自分の夢の展望を描くことができました。多くの方の協力もあり、短期間で開業することができて夢のようです。今後は、四季を五感で味わえる料理を提供し、癒しやつろぎの場として、地域や商店街の活性に寄与したいです。

～新たな起業家を全力でサポート～

福島銀行は、新たな企業を創出し、企業活動が活発に行われる福島を創るために、県内の金融機関として一番最初に創業支援事業者として名乗りをあげ、県内8市（福島市、郡山市、須賀川市、会津若松市、喜多方市、相馬市、田村市、二本松市）から認定を受けております（28年7月1日現在）。

27年度は、「創業支援セミナー」や女性向けの「プチ起業カフェ」を県内各地で開催し、延べ約400名の新規創業を目指す方が参加されました。その結果、27年度に受講者の中から多数の方が創業されました。

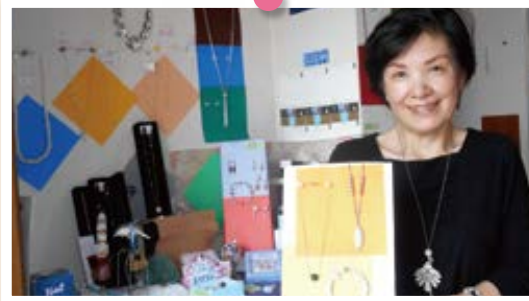


③ koricafe(コリカフェ)

郡山市・関根 紀子 様

〔料理教室〕

原発問題が広まる中、永年の調理師としての経験と自身が体質改善した実体験から、「食による体質改善」を広めたい思いで起業を決意しました。自宅や出張による料理教室を開催し、食から体質改善をするべくメニュー提案を行っています。



④ エリオ

須賀川市・田村 朝美 様

〔宝石店〕

母親の介護を行いながらも、ジュエリーコーディネーターとしての経験を活かしたいと起業を決意しました。創業支援セミナーでは、銀行の方と事業計画を一緒に作成してやりたいことが整理できました。自宅を拠点に、お客様にあったコーディネートを提案しています。

『福活(ふっかつ)ファンド』を設立

～復活を目指す再チャレンジ起業家を応援～



日本で初めて、再チャレンジに特化した投資ファンド「福活ファンド」を一般社団法人MAKOTOと設立しました(27年8月)。過去に倒産等の経験があり、福島県内で設立する法人が対象。福島を国内随一のあきらめずにチャレンジする人間のフロンティアにして、福島創生を加速させてまいります(投資総額は10億円)。

福島から世界に技術やサービスを発信できる会社を目指します。
投資先第1号 株式会社とことん 様 (インターネット上での画像の切り抜き処理)

『クラウドファンディング』のサービス開始

～起業家の「志のビジネス」をバックアップ～

起業家が商品・サービスの開発やアイデア実現のために、不特定多数の応募者から出資を募るクラウドファンディング「チャレンジスター(一般社団法人MAKOTOが運営)」のサービスを開始しました(27年9月)。チャレンジャーの皆様が、スムーズに起業できるようきめ細かなサポートをいたします。

多くの方々のご支援を心の大きな支えとして、物言わぬ花々のやさしさと強さを多くの方に感じ取っていただけるような作品づくりに一層精進するとともに、広報活動にも更に注力して参ります。

「福島銀行サポートプロジェクト」目標額達成第1号
「フラワーボトルをいわきから全国へ広め、素敵な想い出を彩ります」
フラワースタジオ・ミヨコ いわき市・船生 三代子 様



事業再生への取組み

～質の高いノウハウでサポート～

再生支援機構等外部機関と連携を強化し、質の高い事業再生を行っており、24年度から累計で90件と着実に実績をあげております。また、DDS(貸出債権の劣後ローンへの切り替え)を累計6件実行しており、福島の復興・再生・金融円滑化に積極的に取り組んでおります。

	24年度	25年度	26年度	27年度
中小企業再生支援協議会	5	10	7	5
復興関連機構	9	10	16	5
経営革新等支援機関	—	—	9	13
官民ファンド	—	—	1	—
合 計	14	20	33	23

法人・事業主のお客様への取組み②

「ファミリー会」、「若手経営者の会」の開催

①お客様相互の交流とそれを通じた当行とお客様との関係強化を目的に各地区で「ファミリー会」を順次設立しております。28年7月1日現在、13地区で活動しております。



②次の世代を担う若手経営者が相互に交流し、企業経営の勉強や情報交換を行なう場として「若手経営者の会」を各地区で順次設立しております。28年7月1日現在、県内7地区で活動しております。



「食の魅力」発見商談会2015

全国に向けた地元企業の販路拡大の支援を目的に、第二地方銀行協会加盟行共同開催の商談会「食の魅力発見プロジェクト2015」にお取引先7社と共に出席しました。商談の結果、6件の新規取引に結びついております。



『ふくしま逸品モール』オープン

～ふくしまの魅力を全国へ～

県内企業の販路拡大を目的に、全国からアクセスいただいているインターネット専用支店「いつでもどこでも支店」内に地場産品を扱う企業紹介サイト「ふくしま 逸品モール」を開設しました(27年5月)。福島県内の美味しい食材・加工品や酒類、工芸・民芸などの魅力をの魅力を全国に発信しております。28年7月1日現在、69店に掲載いただいております。



個人のお客様への取組み

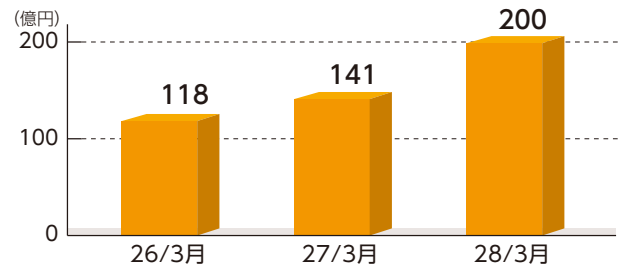
「いつでもどこでも支店」

～いつでも! どこでも! お取引可能!～



26年7月にインターネット専用支店「いつでもどこでも支店」を開設しました。1日24時間、1年365日お手持ちのパソコンやスマートフォンなどで各種ローンのお申し込みや口座開設、投資信託などのお取引がご利用いただけます。全国47都道府県のお客様にお取引をいただいております。消費者ローンの残高増加にも大きく寄与しております。

●消費者ローン残高推移



お金の活用セミナー

～質の高い投資情報を提供～

質の高い投資情報を提供するためにシニア向け「お金の活用セミナー」を204回開催しました。また、女性向けに、簡単なライフプラン表の作成などをわかりやすく解説する女性のための「お金の活用セミナー」を3回、平日はお仕事などで忙しい方のための「休日セミナー」を4回開催、合計211回開催し、延べ2,667名のお客様にご参加いただきました。



マイカーローン「e-車助α」

～マイカー購入の幅広いニーズに対応～

マイカー購入等に関する幅広いニーズにお応えするために、従来のマイカーローン「e-車助」をパワーアップさせた(27年4月)。



Web完結型ローン

～ネット上でお申し込みからご融資まで完結～

窓口へご来店いただくことなく、24時間365日、パソコンやスマートフォンでお申し込みから審査、契約締結まで全てのお手続きをWeb上で完結できるスキームを導入。フリーローン「ニューイーベ」の取扱いを27年11月に、カードローン「ニューイーベ」の取扱いを28年1月に開始しました。



社会貢献への積極的貢献①

各種イベント等に約7,000名のお客様にご参加いただきました!!

10大イベントと称した季節ごとの多彩なイベントやシニアのお客様向けの「活き活き健康教室」などを県内各地で開催いたしました。昨年度は、お取引の有無にかかわらず約7,000名のお客様にご参加いただきました。

なかでも27年12月に本店地下大ホールで開催した「第4回 障がい者施設製品大展示即売会」には、約70施設の障がいを持った方々が心をこめて作った食品や小物などを出品し、3日間で325万円(前年221万円)余りを売上げ、障がいをお持ちの方の自立をサポートしました。また、株主総会や窓口感謝デーなどのお土産としても同商品を活用しております。

主なイベント

約5,400名

ふくぎん10大イベント

「第4回 障がい者施設製品大展示即売会」
「みんなでわらじ踊りに参加しよう!」
「ふくぎん本店12階から花火を観よう!」
「尾瀬の魅力再発見ツアー」
「桜咲く猪苗代でゆっくり美術鑑賞の旅」
「親子で楽しく田植え体験!!」
「福島空港メガソーラー職場体験ツアー」
「若旦那と遊ぼう! 秋の福島でゆっくり湯めぐりツアー」 などなど



第4回 障がい者施設製品大展示即売会

約1,100名

シニアのお客様向け

「活き活き健康教室(17回開催)」
「どこでも勉強会(7回開催)」
「日帰りツアー」



みんなでわらじ踊りに参加しよう!

約500名

お子様向け

「こども向けワークショップ」(p.10)
「キッズワークショップカーニバル」



尾瀬の魅力再発見ツアー



親子で楽しく田植え体験!!



福島空港メガソーラー職場体験ツアー



若旦那と遊ぼう! 秋の福島でゆっくり湯めぐりツアー



活き活き健康教室(17回開催)



いわき自慢の食めぐりツアー

「行員ボランティア」1,223人が参加

地域社会の一員として、自ら汗を流して地域社会に溶け込んだ貢献を行うため、27年7月から役員も含めた全役職員がボランティア活動に参加する取組みをスタートさせました。清掃活動や猪苗代湖の水草回収、植樹祭のお手伝い、地域の雪掻きなど幅広く参加し、スタートした27年7月から28年3月末まで9か月間の参加人員は延べ1,223人となりました。



猪苗代湖での水草回収



鶴ヶ城周辺の落ち葉拾い



猪苗代湖でのゴミ拾い清掃



南相馬市での植樹祭

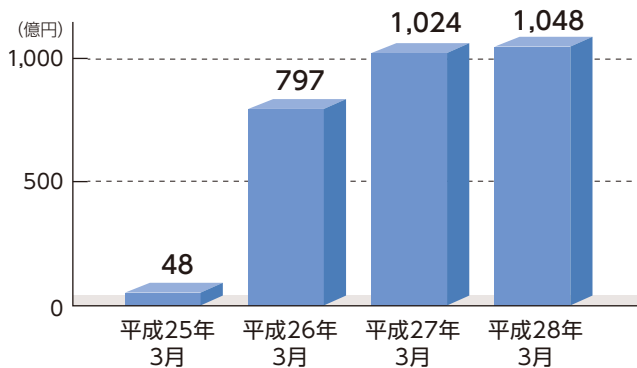


磐梯町での雪掻き

ふくぎんエコ定期「みんなの尾瀬」

お客様と福島銀行が力を合わせて 尾瀬の自然環境を守る定期預金、ふくぎんエコ定期「みんなの尾瀬」の取扱いをしております(24年11月～)。年度末残高の0.01%相当額を(公財)尾瀬保護財団に寄付を行ないます。28年3月末残高は1,048億円となり、28年6月に1,048万円の寄付を行ないました。当商品による寄付は、4回目となり寄付金額は累計で2,900万円以上になります。皆様のご協力ありがとうございました。

●「みんなの尾瀬」残高推移



県内4か所(福島、郡山、いわき、会津若松)で尾瀬の自然を守るための募金活動を行いました(28年6月)



尾瀬でゴミ持ち帰りの啓蒙活動を行いました(28年6月)

社会貢献への積極的貢献②

こども向けワークショップ(24年度～)

本ワークショップでは、創造体験や共同作業、作品の発表を通じて、こどもたちが自分に合った表現方法を見つけ、コミュニケーションの輪を広げることを学びます。27年度は、県内6か所で開催。95名のこどもたちが参加し、見たこともない不思議な「タネ」を植木鉢に植えて、どんな芽や花が咲くかを想像し、未知の植物の模型を制作しました。今後も、グループでアイデアを出し合いながら共同で制作、発表をする「過程」を大切にしたワークショップを開催していきます。



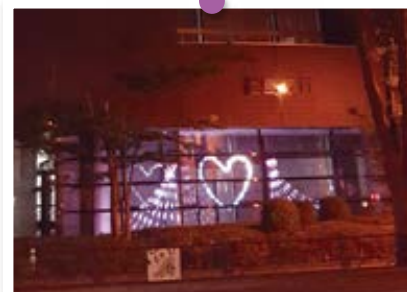
集団献血

本部で集団献血を年3回実施し、延べ81人が参加しました。



本店ビルでイルミネーション点灯

地域活性化を目的に本店ビル(13号線側)でイルミネーションを点灯(27年12月～28年1月)。また、街中の活性化や、震災時の国内外からの支援に感謝の気持ちを表現しようというハートフルプロジェクトの趣旨に賛同し、ハートのイルミネーションも点灯しております(28年2月～)。



各種活動への助成金の贈呈

公益信託福島銀行 ふるさと自然環境基金(平成4年度～)

福島県における自然環境保護を図り、自然と人間の調和の取れた社会作りを目的に、24回目の助成金を贈呈しました。助成先は58先、助成額は累計1,336万円に達しました。

平成27年度の助成先

- ▶ NPO法人 アジア職業エコガイド・ウォーキング指導者協会(南会津町)①
- ▶ 特定非営利活動法人 わかば自然学校(会津若松市)②
- ▶ コクーンワールド福島(伊達市)③
- ▶ 白河の関地域保全隊(白河市)④



①ウォーキング普及に向けた人材開発の様子



②生き物調査の様子



③特定外来種の駆除の様子



④ホタルの里作りの様子

ふくぎん みんなのサポート 市民活動助成金(平成24年度～)

当行の90周年記念事業のひとつとして創設した助成制度。福島県内で高齢者を守る活動、子どもの教育を支える活動など、未来づくりに自発的に取り組む活動を支援・促進し、あたたかい地域社会の実現を目指しております。今回で4回目、助成先は13先、助成額は累計で130万円になりました。

平成27年度の助成先

- ▶ 特定非営利活動法人ココロの会
- ▶ 三春おやこ劇場⑤
- ▶ すかがわ・市民後見制度の会
- ▶ 特定非営利活動法人福島就労支援センター⑥
- ▶ 特定非営利活動法人ピーターパンネットワーク



⑤「忍者、参上!」関わり合いや表現遊びの様子



⑥子供を対象にしたITメディアリテラシーの様子

地域文化事業への協賛(福島銀行オールドストーリーズ 平成25年度～)

(株)テレビユー福島様の創立30周年事業に協賛し、語り部が福島の民話を地元の言葉で語る「福島銀行オールドストーリーズ」を県内4か所(猪苗代町、福島市、郡山市、伊達市)で開催しました。また、「福島の昔話や方言」を次の世代に伝えるために、その模様をDVDに収め、県内の全小中学校に寄贈しました。



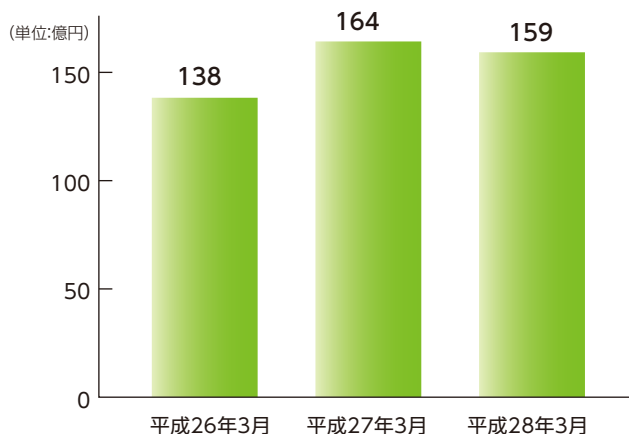
決算ハイライト(単体) ①

(1) 損益

① 経常収益

159億円

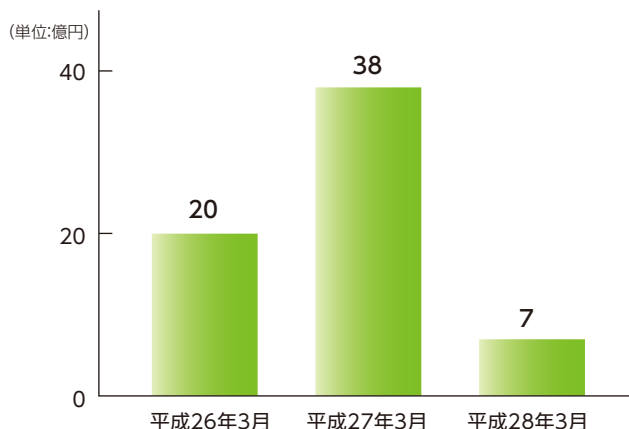
貸出金利回りの低下にともなう貸出金利息と有価証券利息配当金(主として投資信託の解約益や分配金)の減少を主因に前年度比▲4億円の減収となりました。



② 業務純益

7億円

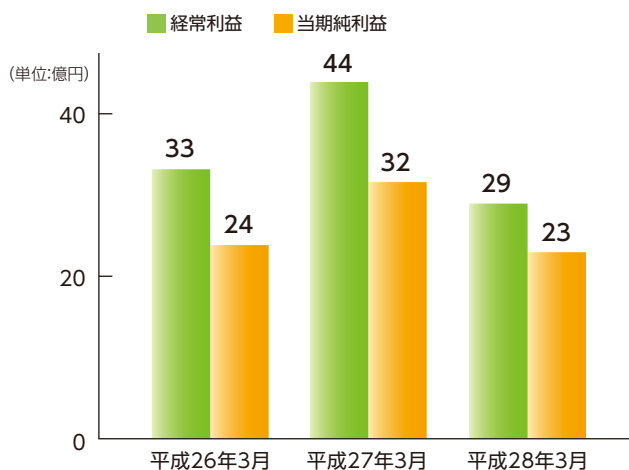
貸出金利息や有価証券利息配当金の減少を主因に業務収益が減少したことに加え、上期中の海外金利の大幅上昇に伴い、外債型投信で解約損を計上(国債等債券償還損)したことを主因に業務費用が増加しことから、前年度比▲30億円の減益となりました。



③ 経常利益・当期純利益

29億円・23億円

経常利益は、前年度比▲14億円の減益。
当期純利益は、同▲9億円の減益となりました。

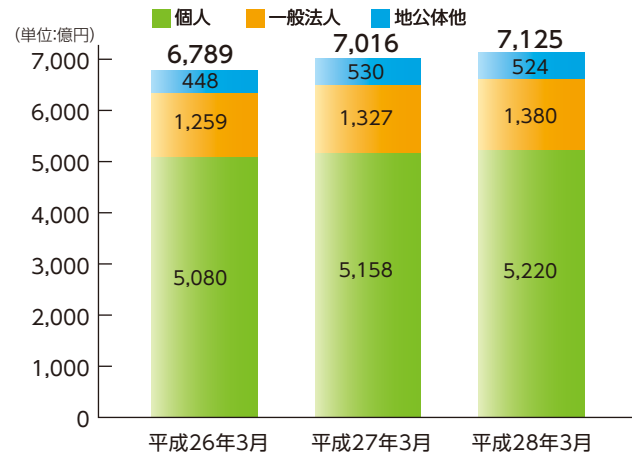


(2) 営業

① 預金(譲渡性預金含む)

7,125億円

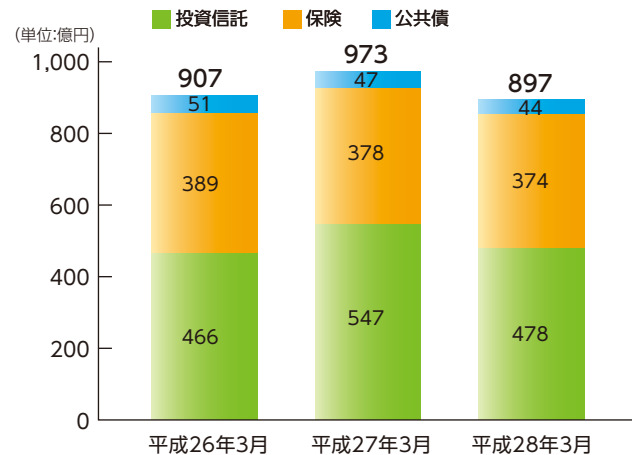
預金残高は、賠償金等の流入継続から前年度比108億円(同+1.5%)の増加となりました。



② 預かり資産

897億円

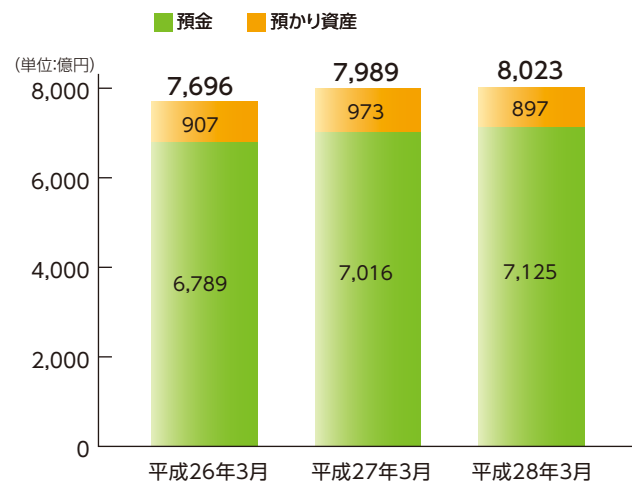
預かり資産の残高は、中国などの新興国経済の先行きに対する不安や米国の利上げテンポ鈍化、原油安などから円高・株安が進行し、投資信託の基準価格が下落したことを主因に前年度比▲75億円(同▲7.7%)の減少となりました。



③ 預金+預かり資産

8,023億円

預金と預かり資産を合わせた残高は、前年度比33億円(同+0.4%)増加し、年度末ベースで過去最高を更新しました。

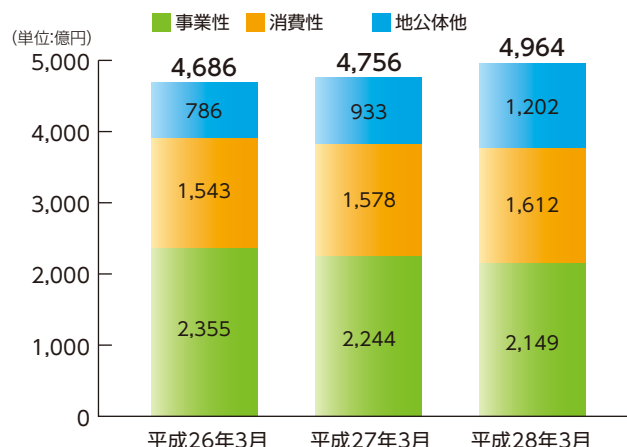


決算ハイライト(単体) ②

④貸 出

4,964億円

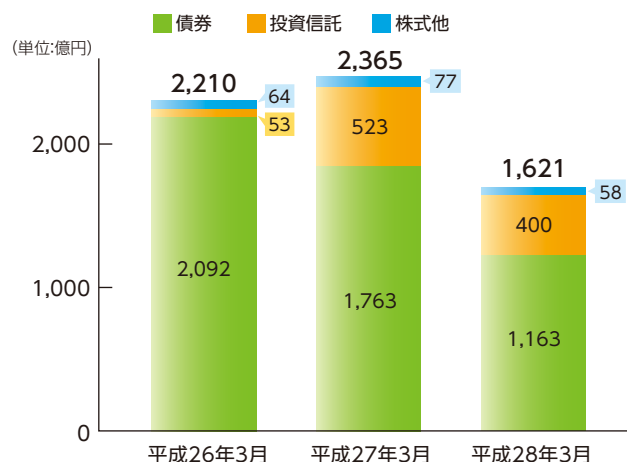
- 貸出残高は、地公体向け貸出や消費性貸出の伸びにより前年度比207億円(同+4.3%)増加しました。
- 一方で、事業性貸出は、低金利市場型貸出の抑制や、企業の手許資金増加に伴う資金需要の伸び悩みなどから同▲95億円(同▲4.2%)減少しました。



⑤有価証券

1,621億円

有価証券の残高は、金利低下を受けて国内債券への投資を抑制したことに加え、市況悪化によって価格が下落した外債型投信を売却したことから前年度比▲743億円(同▲31.4%)減少しました。

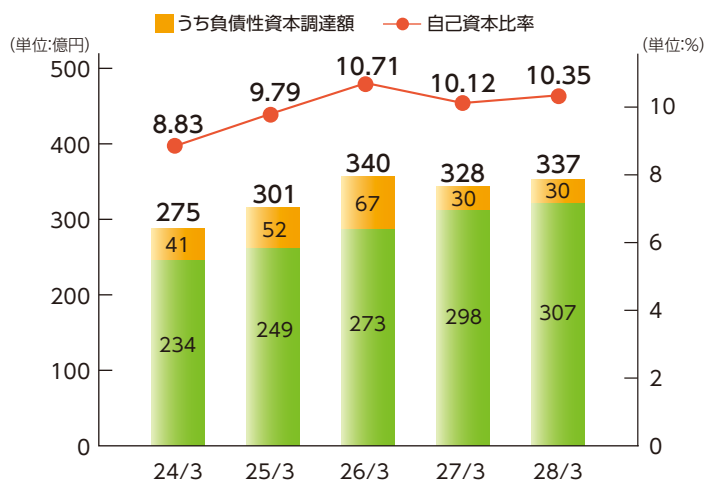


(3)財 務

①自己資本比率

10.35%

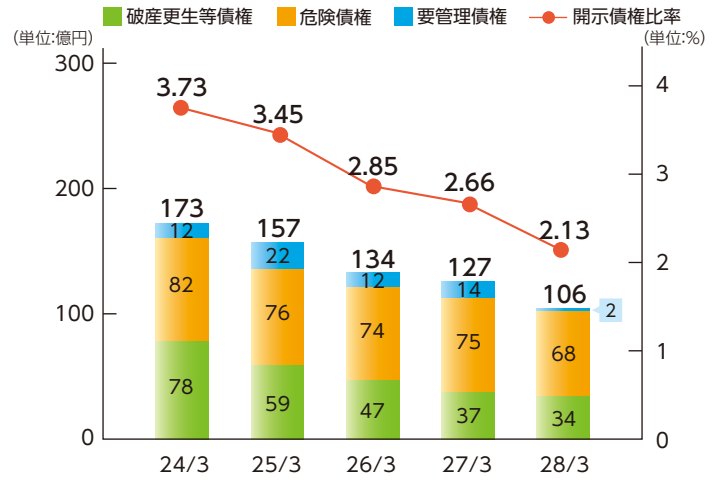
自己資本は、利益の積み上げにより前年度比8億円増加しました。このため、自己資本比率も10.35%に上昇(同+0.23%ポイント)しました。



②金融再生法開示債権比率

2.13%

- 金融再生法開示債権は、倒産が低水準であったことや、企業の業況改善により借入金の返済が進んだことなどから、前年度比21億円減少しました。
- 金融再生法開示債権比率は、2.13%に低下しました。



(4) 29年3月期決算予想

当期純利益 23億円

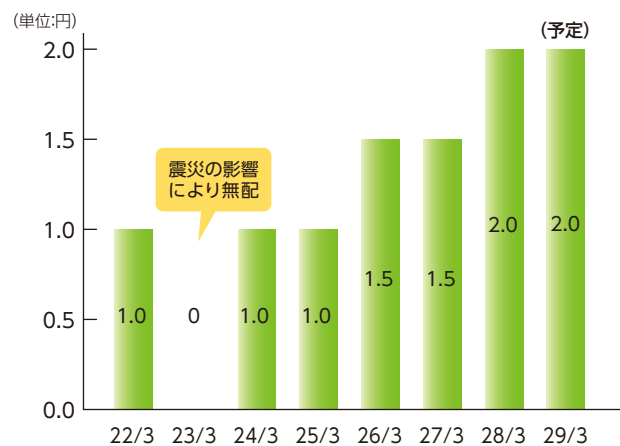
マイナス金利の影響や市場運用の難しさが懸念されるが、① 融資量の増加及び貸出ポートフォリオの見直し、② 手数料収入の増加、③ 経費の圧縮などにより、28年3月期と同程度の利益を予想しております。

		(単位: 億円)		
		27年3月期 実績	28年3月期 実績	29年3月期 予想
単 体	経常収益	164	159	137
	経常利益	44	29	26
	当期純利益	32	23	23
連 結	経常収益	183	179	157
	経常利益	46	33	28
	当期純利益	34	26	25

1株当たりの配当金

2円00銭 配当

平成29年3月期の配当は、1株当たり2円00銭を予定しております。



営業店一覧 (平成28年7月末日現在)

[ATM 稼働] 土・日・祝日稼働○、平日のみ稼働■

(49 店舗・5 出張所・3 ローンプラザ)

店 名	所 在 地	電 話 番 号	店 名	所 在 地	電 話 番 号
◎ ほんてん 本店営業部	〒960-8625 福島市万世町2-5	(024) 525-2911	◎ すかがわ 須賀川支店	〒962-0013 須賀川市岡東町187	(0248) 75-2158
◎ わたり 渡利出張所	〒960-8141 福島市渡利字冲町100-3	(024) 523-3341	◎ やぶき 矢吹支店	〒969-0213 西白河郡矢吹町本町10-2	(0248) 42-3911
◎ やましたちよう 山下町出張所	〒960-8115 福島市山下町2-34	(024) 531-5311	◎ しらかわ 白河支店	〒961-0856 白河市新白河1-169	(0248) 24-1311
◎ いずみ 泉出張所	〒960-8253 福島市泉字道下16-17	(024) 559-1231	◎ ふねびき 船引支店	〒963-4312 田村市船引町船引字原田100-1	(0247) 82-1151
◎ ふくしまにし 福島西支店	〒960-8053 福島市三河南町20-7	(024) 534-7158	◎ いしかわ 石川支店	〒963-7859 石川郡石川町字南町66-1	(0247) 26-2127
◎ ふくしまきた 福島北支店	〒960-0102 福島市鎌田字樋口5-6	(024) 553-5561	◎ たなくら 棚倉支店	〒963-6131 東白川郡棚倉町大字棚倉字古町97-1	(0247) 33-2211
◎ ふくしまみなみ 福島南支店	〒960-8162 福島市南町181	(024) 545-3111	◎ やまつり 矢祭支店	〒963-5118 東白川郡矢祭町大字東館字石田10-2	(0247) 46-3141
◎ ほうらい 蓬萊出張所	〒960-8157 福島市蓬萊町2-1-5	(024) 548-6331	◎ あいづ 会津支店	〒965-0042 会津若松市大町1-6-22	(0242) 26-6311
◎ ささや 笹谷支店	〒960-0241 福島市笹谷字中谷前1-12	(024) 558-1135	◎ もんでん 門田支店	〒965-0832 会津若松市天神町25-37	(0242) 28-5131
◎ おかべ 岡部支店	〒960-8204 福島市岡部字高畑3-1	(024) 531-8081	◎ いなわしろ 猪苗代支店	〒969-3122 耶麻郡猪苗代町字町尻346-5	(0242) 62-2054
◎ おおもり 大森支店	〒960-1101 福島市大森字高畑25-2	(024) 546-5911	◎ きたかた 喜多方支店	〒966-0015 喜多方市関柴町上高瀬字境田649-3	(0241) 22-2163
◎ やしまだ 八島田支店	〒960-8056 福島市八島田字畑添1-2	(024) 558-6001	◎ そうま 相馬支店	〒976-0042 相馬市中村字大町71	(0244) 35-2161
◎ いいざか 飯坂支店	〒960-0201 福島市飯坂町字若葉町6	(024) 542-3251	◎ ほらまち 原町支店	〒975-0004 南相馬市原町区旭町1-16	(0244) 23-2158
◎ ほばら 保原支店	〒960-0616 伊達市保原町字6丁目14	(024) 575-3101	◎ なみえ 浪江支店※	〒979-1521 双葉郡浪江町大字権現堂字新町75	—
◎ こおり 桑折支店	〒969-1661 伊達郡桑折町大字上郡字仲丸4-10	(024) 582-2207	◎ とみおか 富岡支店※	〒979-1112 双葉郡富岡町中央1-140	—
◎ かわた 川俣支店	〒960-1453 伊達郡川俣町字瓦町67	(024) 565-2211	◎ よつくら 四倉支店	〒979-0201 いわき市四倉町字東2-89-1	(0246) 32-4151
◎ にほんまつ 二本松支店	〒964-8691 二本松市若宮2-198-1	(0243) 22-2151	◎ たいら 平支店	〒970-8691 いわき市平字南町23-1	(0246) 23-3331
◎ ちとみや 本宮支店	〒969-1133 本宮市本宮字中條24	(0243) 34-3161	◎ たいらひがし 平東出張所	〒970-8026 いわき市平字作町2-8-3	(0246) 21-5411
◎ こおりやま 郡山営業部	〒963-8022 郡山市西ノ内2-12-11	(024) 932-1500	◎ うちごう 内郷支店	〒973-8403 いわき市内郷綴町榎下47-2	(0246) 26-2061
◎ はが 芳賀支店	〒963-8813 郡山市芳賀3-3-9	(024) 956-0188	◎ ゆちと 湯本支店	〒972-8321 いわき市常磐湯本町天王崎1-5	(0246) 42-2138
◎ おおつき 大槻支店	〒963-0203 郡山市静町18-22	(024) 951-8500	◎ おなほま 小名浜支店	〒971-8162 いわき市小名浜花畑町12-6	(0246) 53-4101
◎ かいせい 開成支店	〒963-8034 郡山市島1-11-13	(024) 921-0301	◎ うえだ 植田支店	〒974-8691 いわき市植田町中央1-5-9	(0246) 62-2151
◎ ふくやま 富久山支店	〒963-8071 郡山市富久山町久保田字久保田70-1	(024) 934-1620	◎ せんだい 仙台支店	〒980-8691 仙台市青葉区国分町3-4-33 (仙台定禅寺ビル4階・ATM1階)	(022) 223-8191
◎ さいこん 菜根支店	〒963-8862 郡山市菜根1-26-6	(024) 923-4500	◎ くらいそ 黒磯支店	〒325-0056 那須塩原市本町8-2	(0287) 62-1625
◎ あさか 安積支店	〒963-0107 郡山市安積3-72-1	(024) 945-5530	■ みと 水戸支店	〒310-0015 水戸市宮町2-4-32	(029) 224-5606
◎ あらい 荒井支店	〒963-0111 郡山市安積町荒井字南大部42-5	(024) 946-1850	◎ おおみや 大宮支店	〒330-0802 さいたま市大宮区宮町2-81 (いちご大宮ビル4階)	(048) 643-2830
◎ とみた 富田支店	〒963-8041 郡山市富田町上ノ内2-2	(024) 952-3922	※臨時窓口 (福島市の本店内) の電話番号 浪江支店 (024) 525-2946 富岡支店 (024) 525-2947 とうきよう 東京事務所 〒103-0022 東京都中央区日本橋室町 4-6-2 (菱華ビル7階) (03) 3272-3701		

ローンプラザ

店 名	所 在 地	電 話 番 号
福 島	福島市万世町2-5	(024) 525-2945
郡 山	郡山市西ノ内2-12-11	(024) 932-3380
い わ き	いわき市平字南町23-1	(0246) 37-8816

いつでもどこでも支店(インターネット専用支店)

所 在 地	電 話 番 号
〒960-8625 福島市万世町2-5	0120 (07) 2940

TOPICS

『春爛漫! 秋山庄太郎 名作と花見山写真展』に 来場者5,550名!!

色とりどりの花々が咲き誇る花見山(福島市渡利)の魅力を発信し、地元福島の魅力と楽しさを感じていただくために、本店地下大ホールにて1か月間(28年4月1日～4月30日)に亘り『春爛漫! 秋山庄太郎 名作と花見山写真展』を開催しました(ふくぎん春の10大イベント第一弾)。期間中、県内外から5,550名のお客様が来場し、一瞬を切り取る写真芸術の素晴らしさをご鑑賞されました。



ご来場5,000人目のお客様



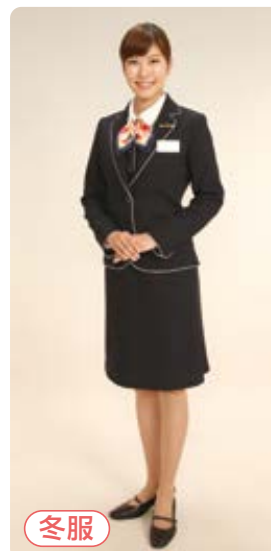
行員日記 『ふくぎんフォト通信』スタート!!

日々の業務や地域の話、また、プライベートでの出来事などを、銀行員の目線でお伝えする写真付きの日記を当行ホームページ上に開設しました(28年1月)。

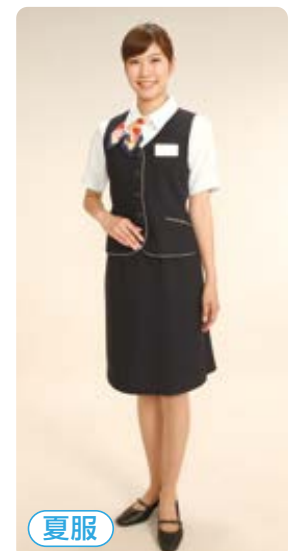


女性行員の制服を 12年振りにリニューアル!!

親しみやすさと信頼の両立をコンセプトに、お客様や行員が笑顔になる制服にリニューアルしました(28年4月)。



冬服



夏服



経営企画部

福島県福島市万世町2番5号 TEL.024-525-2525(代)
<http://www.fukushimabank.co.jp>

